

Newsletter

日本養護教諭養成大学協議会

Vol.36 2018.6.15

日本養護教諭養成大学協議会

ニューズレターVol. 36

会 長 荒木田美香子 (国際医療福祉大学)

★ ★ ★ ★ ★ 目 次 ★ ★ ★ ★ ★

協議会会長挨拶	1
各種委員会報告	2
総会・養成教育フォーラムのお知らせ	3
養成教育セミナーのお知らせ	3
就任理事より	4

養成大学の展望	5
協議会活動報告	5
事務局からのお知らせ	6
会計・ホームページからのお知らせ	6
編集後記	6



会長挨拶

会長
荒木田美香子
(国際医療福祉大学)

会員校の先生方に置かれましては、年度当初のお忙しい時期をお過ごしのことと存じます。

2018年度から2020年度までの3年間の会長を務めることになりました。また、今年度より会長校で事務局業務を行っております。皆様をお願いしておりました評議員および基礎調査の入力は、ご協力により、スムーズに全会員校の入力が終わりました。今後はメールでの情報発信も再開させていただきます。

さて、前期は体調を壊された故岡田加奈子先生より会長職を引き継ぎ、急遽体制を作り運営に取り組みましたが、役員が一致団結して本協議会の運営にあたる事ができたと思います。会員校の先生方をはじめ、役員の皆様には、心より御礼を申し上げます。また、教職の再課程認定に係る概要や基準が検討されていた段階であり、養護教諭関係団体連絡会（連絡会）の設立があり、本協議会においても連絡会の一員として、文部科学省との話し合いや会員の皆様への調査、パブリックコメントへの意見提出などあわただしい時期でした。

結果としては「養護に関する科目」の内容的な見直しはなされませんでした。しかしながら、「教職課程コアカリキュラム」が出され、養成教育のアウトカムを求めるという姿勢が明確に打ち出されました。現任教育においては、教員育成指標が検討されており、養護教諭においても都道府県において作成、検討が進んでいます。また、文部科学省において「学校における

医療的ケアの実施に関する検討会議」が開催され、重症度の高い子どもたちも安全な環境の下で学習が受けられ、かつ保護者の負担を少なくするような検討がなされています。

このような社会の変化や養護教諭への期待を把握し、勤務してからも自分を磨き続けることができる養護教諭を輩出していくことが求められています。養護教諭の養成大学数の増加に伴い、本協議会の会員校も若干増加しています。本協議会への期待のあらわれであることを理解して、新役員とともに努力していきたいと思えます。具体的には、カリキュラム検討委員会が中心となり、本協議会としての「養護教諭養成モデル・コア・カリキュラム」を検討していきたいと思えます。養護教諭のコア・カリキュラムは他団体ではいくつかありますが、教育学系・看護学系・学際系の多様な学問的バックグラウンドを持った本協議会において合意でき、実施可能なものの作成を目指しています。さらに会員校の日頃の教育の質の向上や教員が元気づくような活動として、「実践力を高めるシミュレーション演習の進め方」というテーマでFD委員会が取り組みます。また、これまでの懸案事項であったホームページについても、リニューアルができました。今後、様々な情報を発信していきたいと思えます。

今期の役員は下記のとおりです。

会長：荒木田美香子、副会長（総務・会計担当）：遠藤伸子、副会長（委員会担当）：高橋浩之、
総務：津島ひろ江、会計：下村淳子、庶務：鎌塚優子、
広報・渉外委員会：池添志乃・竹鼻ゆかり、
カリキュラム検討委員会/養成制度検討委員会：大川尚子、
FD検討委員会：松枝睦美、事務局：会長校
どうぞよろしくお願いいたします。

各種委員会報告

「養成制度検討委員会」 「カリキュラム検討委員会」活動計画

委員長 大川尚子（関西福祉科学大学）

前期に引き続き、「教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）検討委員会」の委員長をさせていただくことになりました。前期の検討委員会では、養護教諭養成大学の養護専門科目の教育課程の現状を把握し、今後の養成カリキュラムの充実と免許法改正に向けての基礎資料とするため、各大学の養成カリキュラムの実態調査を実施しました。その一部は昨年度の総会で速報として会員の皆様にご報告させていただきました。調査結果の詳細につきましては、今年度の総会で活動報告書をもとに報告させていただく予定にしております。

今回の調査結果では、教育系・看護系・学際系・短期大学の全ての系で、各大学が工夫して様々な科目の中で「保健室経営の理論及び方法」「健康教育の理論及び方法」「小児疾病論」の3領域に関する内容を開講している状況がみられました。養護教諭が子どもたちの健康課題を支援していくためには、3領域の内容を新設科目として体系的に学ぶ必要があると考えます。

前期の3年間、検討委員会では、つけたい力を明確に示すうえで、科目名を細かく指定する方向で議論してきましたが、文部科学省は大きくくり化の方向に流れています。「養護教諭の実践」に必要な力が見えるように根拠をあげて示しながら、すべての会員校の行う教育の質を高めることが重要であると考えました。そこで、今期の検討委員会では、前期の調査結果を生かして、どの系の養成にも生かすことのできる本協議会独自の「養護教諭養成モデル・コア・カリキュラム」を考えていきたいと思っております。今後の活動にむけて10名程度の委員を募集したいと思っております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。また、ご支援とご協力もよろしくお願い申し上げます。

<役員会からの委員>

委員長：大川 尚子（関西福祉科学大学）

副委員長：下村 淳子（愛知学院大学）

「FD検討委員会」 活動計画

委員長 松枝睦美（岡山大学）

2015年から2017年度、中下委員長のもと「アクティブ・ラーニング」で効果的な教育方法の検討と学修評価について取り組み、会員の皆さまから高評価をいただいております。

今期の2018年から2020年度は松枝、鎌塚の2役員が担当し、「実践力を高めるシミュレーション演習のすすめ方—教職実践演習で展開する—」をテーマに活動する予定です。実践力につながる演習の内容や展開方法の検討を行うことを活動の中心としたいと考えておりますので、ご支援ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

また、今期の活動にむけて、7名程度の委員を募集したいと思います。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

<役員会からの委員>

委員長：松枝睦美（岡山大学）

副委員長：鎌塚優子（静岡大学）

下記の3つの委員会活動におきまして、委員として一緒に活動して下さる方々を募集しております。

- ◆カリキュラム検討委員会/養成制度検討委員会
- ◆FD検討委員会
- ◆広報・渉外委員会

参加を希望される方はぜひ本学会事務局までご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

養護日本養護教諭養成大学協議会 2018年度総会および養成教育 フォーラムのご案内

2018年度 総会及び養成教育フォーラム

- ◆ 日時：2018年9月7日（金）
10：00～16：00（受付9：30～）
- ◆ 場所：きゅりあん・1階小ホール
（東京都品川区東大井5-18-1）
- ◆ 内容：
 - 総会（10：00～11：10）
 - 委員会報告（11：20～11：50）
 - 養成教育フォーラム
（13：00～15：50）
 - 1）「新しい教職課程への期待」
文部科学省初等中等教育局
教職員課教育免許企画室 担当官
 - 2）「養護教諭の育成指標の
考え方と現状」
文部科学省初等中等教育局
健康教育・食育課 担当官

2018年度 養成教育セミナー

- 日時：2018年9月6日（木）
（13：00～17：00）
- 場所：きゅりあん 1階 小ホール
東京都品川区東大井5-18-1
- 内容：協議会版「養護教諭養成モデル・
コア・カリキュラム」の構築に向けて
 - 1）2017年度カリキュラム検討委員会
「養護教諭養成大学における教育課程
の現状に関する調査」の調査結果報告
 - 2）「日本教育大学協会の養護教諭養成
モデル・コア・カリキュラム」について
 - 3）「看護系大学で育成する養護教諭の
コアコンピテンシー」について
 - 4）グループワーク（3班に分かれて）
 - A 保健室経営
 - B 健康教育
 - C 小児疾病論

養成教育セミナーの ご案内

教育課程（カリキュラム）・養成制度（法制度）
検討委員会では、昨年度、養護教諭養成大学の養護
専門科目の教育課程の現状を把握し、今後の養成カ
リキュラムの充実と免許法改正に向けての基礎資料
とするため、各大学の養成カリキュラムの実態調査
を実施しました。

今年度のセミナーでは、『「養護教諭養成モデ
ル・コア・カリキュラム」の構築に向けて』をテー
マに「昨年度協議会が実施した「養護教諭養成大学
における教育課程の現状に関する調査」の結果を詳
細に報告し、すでに日本教育大学協会や日本看護系
大学協議会養護教諭養成教育検討委員会が作成され
ている「養護教諭養成モデル・コア・カリキュラ
ム」を紹介していただく予定にしております。

また、分科会において、「保健室経営の理論及び
方法」「健康教育の理論及び方法」「小児疾病論」
の内容について、グループで各大学の開講状況や工
夫している内容を交流し、本協議会の「養護教諭養
成モデル・コア・カリキュラム」の構築に向けて検
討していきたいと考えています。

セミナー開催は<9/6(木)13:00～17:00>皆様、養
成教育セミナーにどうぞご参加くださいますよう、
よろしくお願いいたします。

教育課程（カリキュラム）・
養成制度（法制度）検討委員会

○情報交換会のご案内

「養成教育セミナー」では、養護教諭養成モ
デルコアカリキュラム構築について、各大学の
科目開講状況や工夫していることなど、ワーク
ショップで交流します。その後、養護教諭養成
に係る教員が全国から集い、情報を交換する
会を計画しております。それぞれの大学が抱え
る養成教育の現代的な課題を交流できる機会と
なります。

参加受付：事前申し込み
会費：5,000円（当日支払い）
会場：「きゅりあん7階」

どうぞ宜しくお願いいたします。
担当：津島ひろ江

少しだけ外の視点から貢献します 高橋浩之(千葉大学)

教育学部長などをしていて学内で多忙だったため養護教諭養成関係の会議からしばらく遠ざかっていました。役員に選んでいただき感謝するとともに少々当惑しました。しかし、選ばれたからには、きっと私に何かしらの期待があり、また、できることがあるのだと思います。3年間、精一杯務めさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

私の専門は健康教育学で、僅かばかりの教員経験も中学校の保健体育のものです。その意味で少数派の人間でしょう。30年以上養護教諭養成にかかわり、その仕組みの素晴らしさを理解していますが、同時に外からの批判も耳に入りやすい立場でした。これまでの養護教諭養成についての財産をしっかりと継承しながらもそれをユニバーサルな形に発展させることが私の貢献のあり方だと思っています。

最後に一つだけ最近気にしていることを書きます。卒業生に調査をしたところ、養護教諭をしている者は他の教員をしている者よりも自信がなく、教員としてのやりがいも感じていないという結果が出ました。それを当然と受け止める人がいることも気になりますが、「そんなことではダメだ」と卒業生を叱っても解決しない課題であることは確かでしょう。

役員就任にあたって 竹鼻ゆかり(東京学芸大学)

この度、本協議会の役員に就任しました東京学芸大学の竹鼻ゆかりです。役割としては、広報・渉外担当として、ニューズレターの発行とホームページの更新を行います。微力ながら本会のために努力しますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

私自身、広報・渉外担当の任務は2つあると考えております。一つは、会員の皆様に情報をお届けすること、もう一つは、広く社会に向け、養護教諭養成大学ならびに養護教諭の果たす役割や課題を発信し啓発を行うことです。

この情報配信にあたっては、協議会の活動内容や、養成大学、現職養護教諭、現職教育等関係者等に係る情報をお届けする予定です。さらに、単なる情報配信に留まることなく、会員の皆様はもとより、社会における本協議会への要望や意見を広く伺い、協議会の充実と更なる発展に貢献したいと思っております。

皆様には、広報に対するご意見やご要望等ありましたら、是非お聞かせいただきたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

養護教諭養成のさらなる発展のために 鎌塚優子(静岡大学)

本協議会では、これまで養成制度委員会、FD委員会などの委員会活動を通じて会の活動に関わらせていただいております。

本会は、設立されてから13年、歴代の多くの役員、会員の皆様方が養護教諭養成のために御尽力され、他領域には類をみない協議会として成長し続けていると感じています。その運営に参画させていただくことは、非常に重い責任が伴うことでもあり、身が引き締まる思いでおります。

私の具体的な役割と致しましては会議の円滑な運営のために、会議開催の調整、会議記録、活動報告書の作成など、協議会運営を支える庶務を担当させていただきます。

微力ではございますが与えられた役割の重さを真摯に受け止め、養護教諭養成のさらなる発展のために力を尽くして参りたいと存じます。今後とも、御協力の程どうぞ宜しく御願い申し上げます。

役員就任にあたって 松枝睦美(岡山大学)

2009年度の養成教育ワークショップで、岡山大学における教職実践演習の取組を発表させていただいた時、よりよい養成に向けた熱意と展望を語る全国の先生方と一緒できたことは、私自身励みになり、教育の姿勢の基盤になりました。それから年月は過ぎ、今年度より役員として活動する機会を与えていただきました。より一層、養護教諭養成の充実に向けた活動をすすめるべく、会長ならびに役員の皆様とともに取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

養成大学の展望

大学紹介 北から南

杏林大学における養護教諭養成教育

亀崎路子

本学は、2016年に八王子キャンパスから井の頭キャンパスに移転して3年目を迎えています。三鷹キャンパスや杏林大学医学部付属病院が近くなり、すべての教育研究機能が三鷹市に集結しました。また、文部科学省「地（知）の拠点整備事業」、「グローバル人材育成プログラム」、「大学教育再生加速プログラム」の採択に伴い、学部を超えて共に学ぶ、コミュニケーションを大切にした全学的な教育プログラムが進められ、地域の方々、さらには地球上の多くの人とコミュニケーションをとり、人のために尽くせる社会人としての基礎づくりに取り組んでいます。杏林大学教職課程は、以上のような医学・保健学系と人文社会学系の学部を有する総合大学として発展してきた本学の強みをベースに、人間性豊かな教員を育てています。例えば、地域連携の一環として、多くの学生が、本学が協定を結ぶ三鷹市、羽村市を始め、武蔵野市の学校に、1年間を通じて関わらせていただく学校現場体験に取り組んでいます。学校を知り、子どもとのかかわり、養護教諭への理解を深める中で、学生は、自分自身と向き合う機会となっています。これ以外に、教員になるためのキャリアデザインを支援する目的で、教員採用試験対策講座も充実してきました。

そして、養護教諭養成は、保健学部の健康福祉学科と看護学科看護養護教育学専攻で行われています。前者は、健康教育や福祉領域を深く学び、後者は、看護師資格を取得する過程でヒューマンケアについて深く学びます。学生たちは、各学科の特徴を、養護教諭としての能力に転換していきます。学生を支える指導体制としては、教職課程委員会が組織され、現場経験を積まれた教員を配置して、養護教諭としての実践力を磨き、個々のアイデンティティを育むべく、互いに協力し合い、チームで取り組む雰囲気があります。さらに、学生同士が強みや弱みを分かち合い、高め合い、育てあえる教育環境を提供するよう努めていく所存です。

協議会活動報告

【2017年度第6回役員会】

日時：2017年2月27日（火）11:00～13:00

場所：高知工科大学 東京サテライト

出席：荒木田、遠藤、大川、河田、櫻田、穴戸、下村、竹中、津島、中下（50音順、敬称略）

司会：荒木田 記録：竹中

主な審議・報告事項

- ①2018年度会員登録及び会費請求書の確認
- ②ホームページのコンテンツの検討
- ③引継ぎ・申し送り事項の確認
- ④ニューズレターVol. 35の内容についての報告
- ⑤会計および各委員会からの活動報告
- ⑥2017年度日本養護教諭養成大学協議会活動報告書の内容について

【2018年度第1回役員会】

日時：2018年5月13日（日）14:00～15:40

場所：東京キャンパス・イノベーションセンター

出席者：荒木田、池添、遠藤、大川、鎌塚、下村、竹中、竹鼻、津島、松枝（50音順、敬称略）

司会：荒木田 記録：竹中

主な審議・報告事項

- ①2017年度活動報告書の作成状況
- ②2018年度総会・養成教育フォーラム・養成教育セミナーの役割分担、時程、企画、講師、資料作成等の準備状況についての確認
- ③各委員会（養成制度・教育課程（カリキュラム）検討委員会、FD委員会、広報委員会）の今後の活動の方向性について
- ④会員校の状況報告
- ⑤養護教諭関係団体連絡会について
- ⑥会計から2016年度決算、2017年度予算の報告

（庶務：鎌塚優子）

事務局からのお知らせ

◎事務局が会長大学に変更となりました。

〒250-8588 神奈川県小田原市城山1-2-25
国際医療福祉大学 荒木田研究室内
電話 0465-21-6602
Fax 0465-21-6501
e-mail yোগogimu@j-yogo.jp

◎総会（9月7日）及び養成教育セミナー
及び情報交換会（9月6日）の出席届の提出をお願いいたします。

案内文書をこのメールに同封しております。申し込み締切は7月31日までとなります。なお、総会の議決権は会費を7月31日までに納入された学校となりますので、ご確認をお願いいたします。
なお、できる限りWebサイトからの提出をお願いいたします。



申し込みURL
<https://jp.surveymonkey.com/r/yogo2018>

会計から

今期より会計を担当させていただくことになりました。皆様から納入していただいた会費を厳正かつ有効に使わせていただきます。

さて、昨年度より会費を3万円に値上げさせていただきました。おかげさまで2017年度は黒字決算となりました。収支決算の詳細は9月の総会で報告させていただきますが、引き続き、節約に心掛けて効率的な予算執行をすすめていきます。

そこで皆様に改めてお願いがあります。会費を振り込んでいただく際に「会員番号 大学名」となるようお願いしていますが、会員番号がなく「ガッコウホウジン・・・」や「コクリツダイガクホウジン」で始まる名称で振り込まれる学校も多々あります。振り込んで下さった会員校が特定できず苦慮しています。大学等の経理担当職員が振り込む場合は、会員の皆様から一言お伝えいただくと助かります。2018年度も引き続きよろしくお願いします。

（会計：下村淳子）

ホームページリニューアルのお知らせ

広報・渉外委員会では、今年度、ホームページをリニューアルしました。

リニューアルの主な内容としては、総会の案内と報告、養成教育フォーラムおよび養成教育セミナーの開催案内と実施報告、会費納入のお願い等を加えました。また、今年度の新たな役員一覧を掲載しました。今後、加盟会員校については、随時更新していきます。

さらに、厚生労働省や文部科学省が発信している関連情報を閲覧出来るようにしました。

また本協議会の財産として、従来どおりニューズレターの掲載を継続するとともに、過去に発行した10周年記念誌をPDFでダウンロード出来るようにしました。是非御覧ください。

昨年度作成した本協議会のシンボルマークについても、ロゴをつけて、ダウンロード出来ます。皆様是非ご活用ください。

広報・渉外委員会では、皆様に最新の情報をお届けするとともに、皆様のご意見ご要望をお聞かせいただきたいと思っております。まずはリニューアルしたHPをぜひご覧ください。

広報・渉外担当 竹鼻ゆかり（東京学芸大学）
池添志乃（高知県立大学）

編集後記

2018年度より広報・渉外委員会としてニューズレターの担当をさせていただくことになりました。養護教諭養成をとりまくさまざまな変革が求められている今、皆様と一緒に、養護教諭養成大学としてのあり方、質の高い養成教育について考えていければと思っております。会員校の皆様とのネットワークづくりを大切に、多くの会員の皆様の声をニューズレターでも届け、充実したニューズレター作成に取り組んでいきたいと思っております。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

広報・渉外担当 池添志乃 竹鼻ゆかり

【事務局】国際医療福祉大学
TEL&FAX：（事務局）
Mail：yogojimu@j-yogo.jp